

小児在宅医療教育支援センター

Educational Support Center for Pediatric Home-Based Medical Care



小児在宅医療教育支援センターは、県内の小児在宅医療連携支援体制の充実・発展を図ります。 県内関係機関のみなさまのご相談に対応いたします。

センターからのご挨拶

岐阜県のご支援をいただき、2020年4月から岐阜大学大学院医学系研究科内に小児在宅医療教育支援センターが設立されました。

本センターは障がい児者医療学寄附講座の 後継事業として、従来の役割であった障がい 児者医療の普及啓発や人材育成だけでなく、 医療支援が必要な患者様の在宅医療への移 行支援や、成長した小児疾患患者様の移行期 医療、それらを担う医療者の人材育成を目的と しております。

県内の小児在宅医療連携支援体制の充実 発展に向けて取り組んでいきます。

組織概要

スタッフ

センター長…1名 事務補佐員…1名 医師(小児科)…2名







小児在宅医療が必要な子どもたちを支援する方々とともに、 医療連携支援体制のさらなる充実・発展に向けて活動していきます。

在宅医療連携支援

小児在宅医療実技講習会開催 による支援者の関係づくり

災害時における 小児呼吸器地域ネットワーク

在宅医療に関するネットワーク協議会の開催

障がい児者 医療普及啓発

障がい児者支援を考える 公開連続講座(県直轄事業)

岐阜県小児在宅医療研究会、 東海三県小児在宅医療研究会 などの共催

在宅移行支援

退院前に関係職を集めた カンファレンスの実施

地域の小児科医、訪問看護師 等からの在宅移行後の 諸問題についての相談

在宅移行支援勉強会の開催

在宅医療人材育成

障がい児者医療に関する 学生教育

圏域版小児在宅医療 実技講習会の開催



移行期医療支援

医療情報共有のための カンファレンスの実施

小児科と各診療科及び 在宅医との連携

小児在宅を支援するみなさま

小児在宅医療支援で お困りのときはありませんか? このような時は ご相談ください。



介護者が新型コロナウィルスにかかったとき、医療的ケアのある子どもはどこで過ごしたらよいでしょうか?

災害が起きたとき、医療的ケアの ある子どもの受け入れ先について、 どこに相談したらよいでしょうか? まもなく成人を迎えますが、小児科医から在宅医へ移行しなければなりませんが、どうしたらよいでしょうか?

小児在宅の往診を依頼されたのですが、技術的に引き受けられるか不安があるので、講習会を開催してほしい。

相談窓口はこちらから

📞 電話相談

TEL 058-230-6557(直通)

●受付時間 月・水・金 10:00~16:00

★ ホームページからメール相談
http://www.shounizaitaku-gifu.jp

●受付時間 随時対応いたします

相談フォームから ご連絡ください 各種講習会などの ご案内もこちらから



小児在宅医療教育支援センター

〒501-1194 岐阜県岐阜市柳戸1番1 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学大学院医学系研究科小児病態学内 TEL&FAX 058-230-6557 (直通) 月・水・金 10:00~16:00 ホームページ http://www.shounizaitaku-gifu.jp

